

人口	
男	9,025人
女	9,316人
計	18,341人
世帯数	4,039戸

広報 **あま**

麻生町1561-9 電話②0811(代)

麻生町役場 蔵刷
麻沼幸印 麻生印

発行所 麻生町1561-9
発行人 蔵刷
印刷所 麻生印

1月のメモ

- 7・31日 町道大和一号線
小高・橋門線改良工事
地買収
- 10日 青少年育成計画担当者
会議
- 10・11日 郡遺族会役員会
選挙管理委員会
- 11日 青年学級
- 14日 統計調査員幹事会
第一回臨時議会
- 17日 農業委員会
- 20日 課長・係長会議
- 23日 花づくり研修会
- 29日 国民年金委員協議会
青年・婦人議会学習会
青年・婦人議会学習会
- 31日 町営住宅入居者収入調
査
- 町県民税第四期徴収

豊かな水

新年の朝日がのぼるとき、キラキラと水面は輝き、霞ヶ浦の水は、静かで、豊かであった。この水が、鯉のへい死、天王崎水泳場の閉鎖と、急激に進んだ汚染によって、昨年新聞紙上をにぎわせました。

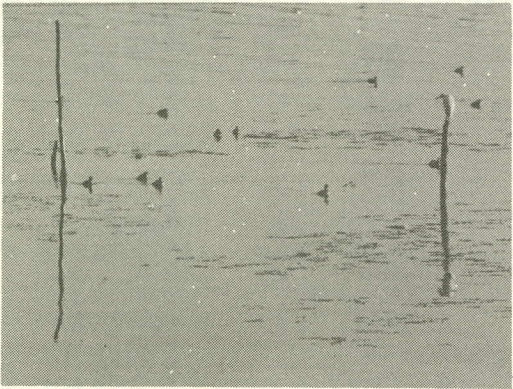
なんの変哲も無いように思われるこの水も、この内側は、何年か前とはくらべようもなく変わってしまったのです。

私たちの生活はどうでしょう。昨年秋からの石油不足から始った物資不足さわぎ、何年か前の生活とくらべたらそれはそれは変わっています。

何年か前にもどした水、何年か前にもどした生活、これらは、一緒には考えられない面もありますが、私たちの祖先が残してくれた英知、それぞれの家庭で、おじいさん、おばあさんが口伝えに教えてくれた事を、年頭にあたって思い出したいとおもいます。

そこから新しい生活設計を立てることが、今の生活危機からぬけだす一助となるのではないのでしょうか。

霞ヶ浦には、今年も水が豊かにあります。一つの工夫が一つの新しい生活をきり開いてくれるでしょう。



いまもかわらず、原子的漁法「ささびたし」でエビを獲る漁師と、岸辺に遊ぶ水鳥、霞ヶ浦の平穏な姿です。

あけまして
おめでとう
ございます



麻生町議会議長
平野嘉衛門



麻生町長
小沼幸蔵

昭和四十九年の新春を迎え、議会を代表いたしまして謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆さんあけましておめでとうございませう。

年頭にあたり、町民各位にとつて幸せな年でありませうとお祈り申し上げます。麻生町の町政も町民の皆さんのご協力により、つつがなく進展しておりますことは、皆さんとともに喜び申し上げます。石油危機に

もとの発展してまいりましたが、後半になって石油危機にみまわれましたが、当町においては、教育施設の整備、町営住宅の建設、道路の拡幅整備等の建設事業も完了いたしましたことは皆さんとともに喜びに堪えないものであります。

本年においては、小学校の建設、環境の整備、前年に引き続き北浦架橋の促進等住民の福祉のため一層深刻になる石油危機におそれながらも

美しい郷土に住む民の福祉をもたらし努力する私ども議会人の職務であります。

本年も、本町の一層の躍進の年でありませう、今後益々研鑽をつみ、町政全般にわたつて、内容充実に最大の努力を傾注する所存でございます。

町民一人ひとりが町政に関心をお寄せられて、皆さんのあたたかい郷土愛によるご協力があれば住みよい美しい町にはなれないと思ひます。

輝かしい新春を寿ぎ謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年麻生町政に対し一方ならぬご協力を賜りまして、まことにありがとうございます。

その他主な諸事業麻生第一中学校プール建設工事、大和第一小学校特別教室新築工事、麻生中学校野球場土地取得及び造成工事、町営住宅建設工

事、町道大和四二五号線の改良事業等すべて完了いたしました。さらに引き続きまして行方小学校防音校舎、麻生小学校舎移転新築用地の整地事業を積極的に推進してまいりたく決意をあらたにいたしてまいります。

本年は念願である小学校新築事業をはじめ町農道の拡幅、北浦大橋（津賀白浜間）架橋、行方台地縦貫道路整備促進、社会福祉の充実等町民の願いである「明るく住みよい調和のとれたまちづくり」をめざして最善の努力をいたしてまいります。

町民の皆さんどうか本年も町政にたいし倍旧のご協力ご援助を賜りますようお願いいたします。

たしなみにもみなさまがたのご健康ご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

第四回定例町議会

行方小用地二万九、三四メートル方を取得

昭和四十七年度決算を認定

第四回定例町議会が十二月十日開催され、十二議案が原案どおり可決されました。

〈議案第64号〉

教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

これまでの給与月額十三万一千円を十五万七千七百円に改めたものです。

〈議案第65号〉

麻生町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

昭和四十八年九月法律第九十五号によって国家公務員の給与に関する法律の一部が改正されたので、地方公務員もこれに準じて改正されました。これによる麻生町職員の給料上昇率は一六・三一割となります。

〈議案第66号〉

麻生町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

町長・助役・収入役の旅費

八百二十五円(行方字高田

〈議案第69号〉

町有財産の交換について
行方小学校用地として六千八百二十五円(行方字高田

〈議案第70号〉

町有財産の貸付けについて
大宇麻生字蔵台三二七〇番の山林二万七千三百二十一

〈議案第71号〉

昭和四十七年度麻生町歳入歳出決算認定について
昭和四十七年度麻生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

〈議案第72号〉

昭和四十七年度麻生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

〈議案第73号〉

健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

昭和四十七年度麻生町外四ヶ町村公平委員会歳入歳出決算認定について

〈議案第74号〉

昭和四十八年度麻生町一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、二千五百二十七万三千円を追加し、歳入歳出それぞれ、九億七千三百六十六万一千円としたものです。

〈議案第75号〉

昭和四十八年度麻生町国民健康保険特別会計補正予算の事業勘定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ、二百二十九万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ二億三千三百八十一万一千円とし、直営診療施設勘定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ四百万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ、六千三百三十五万七千円としました。

おもな一般質問

A議員

①麻生町が農振法を
受け入れ、振興地域整備計画を実施することにより、第二次、第三次産業の育成あるいは誘致について

②天王崎プール建設陳情を
実施したその後の進行状況について

③鹿島セントラルゴルフ場
内の町道の公用廃止について

④企画観光課において、現在
企画中の町振興計画の基本構
想により、公害のない第二次
第二次産業の受入れ計画、住
宅団地等を考えている。

⑤天王崎プールについては、
行方漁業協同組合と話し合い
中である。

(助役)

産業園については、農振法
によって実施してゆきたい。
第二次、第三次産業について
は現在誘致は考えられないが
一次産業は減少しつつある現
況です。

ゴルフ場内の道路について
は、住民の不利益とならない
よう慎重に検討してゆきたい。

B議員 ①老人福祉対策の一
環として敬老金の支給につ
いて

②北浦大橋の進行状況につ
いて

③白浜台地健康センターにつ
いて

④家庭用雑廃水の農地への流
入防止について

⑤町道の小枝払いについて
(助役)

①の問題については検討を
する。

(企画観光課長)

②については、四十八、四
十九年度は国庫補助による調
査、五十年以降に事業着手の
予定で進められている。

③については、現在二人の
土地が買取できないが、日本
ケミファで工事が進められる
予定である。
(厚生課長)

(建設課長)

町道の小松払いについては
地元の協力を得て、機動力を
利用して実施したい。

C議員 消防運営について
(総務課長)

消火器の無償常備のことで
すが、予算との関係があるの
で、前向きで検討したい。

D議員 鹿島セントラルゴル
フ場内の町道の復元命令につ
いて

(助役)

密接な連絡と協議が必要で
あり、十分検討したい。

E議員

町道敷地買上げ価格
について

用地取得価格は、県道敷地
買収との関係もあるので、適
正な価格で取得したい。

「白ばら麻生」

「政治と選挙」などにつ
いて感じていることをお寄せ
ください。明るく正しい選挙が
私たちの生活をより良くする
ことにつながります。二月二
十日までに、麻生町選挙管理
委員会へ。

たもの。
(締切)
昭和49年1月31日
(提出先)
水戸市三の九一―五―三八
県庁地方課内 茨城県選挙管
理委員会
(選考)

県ごとに、応募作品のうち
から二篇を選び、明正選挙連
盟宛に推せん送付。中央で審
査のうえ最優秀一篇、入賞九
篇、佳作若干を選ぶ。入選決
定は三月二十五日頃。
(応募資格)
昭和28年1月1日から昭和
29年12月31日までの間に生れ
入賞には自治大臣、佳作に

〔善〕〔意〕

於下の磯山あきさんは、行方小学校へぞうきん九十枚を贈りました。

太田幼稚園へ宇崎の江口金三郎さんは、ノート六十冊、クリスマス用電球二個、矢幡の小貫平太さんは、クリスマス用紙製ながぐつ五十七個を贈りました。

善意銀行へ次のかたが預託されました。

粗毛寿会は、社会福祉事業に一千五百二十円。

白浜の沼里新衛さんは、白浜老人クラブへ三千円、白浜子供会へ二千円。

ドライブイン太湖さんは、老人福祉に十万円。

舟子の徳宿ちよさんは、生活の困っている人に六百円。

籠田の一村新造さんは、大和第一小学校へ石油ストーブ一台。

麻生の曳野登美さんは、下湖老人クラブへ一万円。

麻生警察署職員は、生活の困っている人へ二万八千六百五十円。

麻生町青年教室のみなさんは、生活の困っている人に五千四百八十円。

は連盟理事長の賞状を授与し併せて左記の副賞を贈る。

最優秀 三万円 図書券
佳作 記念品
(応募上の注意)

(1)応募者の住所、氏名(ともにフリガナを付ける)、性別、生年月日および職業を原稿の末尾に明記すること。
(2)応募原稿は返却しないこと。
(3)入選作品は明るく正しい選挙推進運動のため自由に使用できること。
(4)この感想文募集が行なわれることを知った媒体名(新聞紙名、ラジオ、テレビ局、都道府県の広報紙名等)を記入すること。

園児にモチをプレゼント



麻生幼の庭でモチをつく青年会員



モチを食べる園児

麻生町青年会(星野忠一会長)では、モチ米ひとにぎり運動で寄せられたモチ米二斗を、十二月十五日、麻生幼稚園の庭でアンコモチにし、各幼稚園の園児に手づくりの味を楽しんでいただきました。

新有権者の感想文募集

茨城県選挙管理委員会では次の要領で、新有権者の感想文を募集しています。

(内容)
最近の選挙においてあるいは「成人の日」を迎え、新有権者または社会人として地方自治や国政への参加について自分自身で経験し、あるいは感じたりしたこと。
(枚数)
一千六百字以内(四百字詰原稿用紙四枚以内)

(応募資格)
昭和28年1月1日から昭和29年12月31日までの間に生れ

入賞には自治大臣、佳作に

めで見る 昭和47年 決算 決算

一般会計

昭和四十七年度における一般会計は、歳入総額八億二千七百五十一千円、歳出総額七億七千九百九十九千円となり、前年と比較すると歳入で二七・七割、歳出で二八・三割の増加率を示しています。

本年度の決算については、歳入歳出ともに前年度の伸びを大きく上まわる結果となりました。

事業内容は、東・西柔剣道場建設事業をはじめ、道路整備事業・小高漁港建設事業・公営住宅建設事業等の重点事

特別会計

業を中心におこなわれました。実質収支、単年度収支とも前年にくらべ黒字額がや、増加しており、実質収支率、公債費比率とも健全財政圏内にあるといえます。

一面、人件費の増加・地方債の増加などに加え、生活環境の整備、福祉対策の充実等の財政需要の増加がみられます。

昭和四十七年度の国保事業は、医療費改訂、老人医療費公費負担制度が実施され、その影響をうけて医療費が急速に増大し、単年度の実質収支はマイナス二十万九千円となつています。

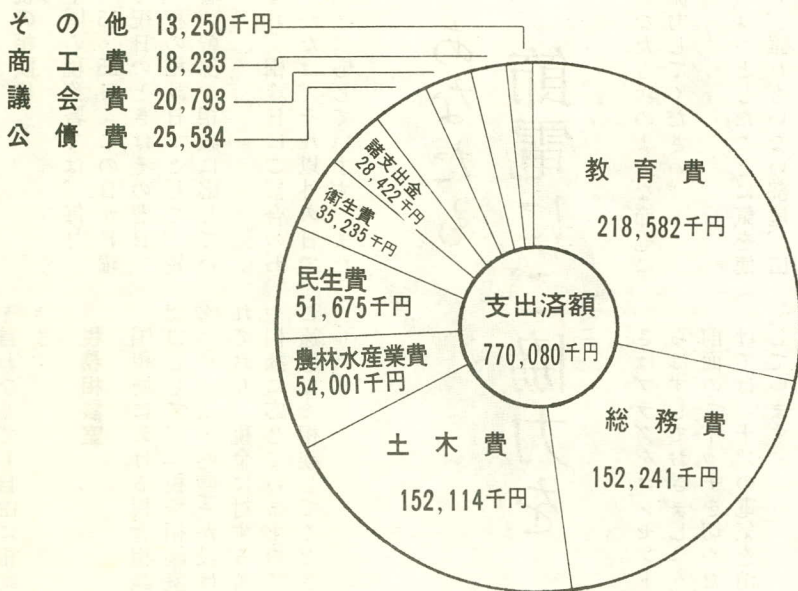
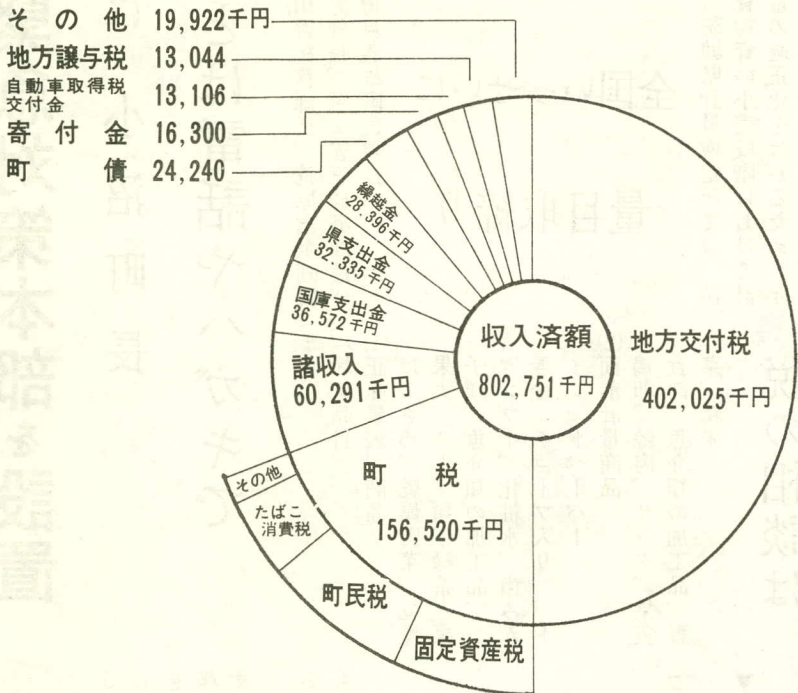
国保事業の基礎財源の国保税と医療費の状況は、一人当たり医療費一万七千四百十五円と前年の二六・四割増、一人当り国保税四千五百七十八円と前年の一二・五割増となつており、保険給付費は全体の九〇・九割を占め、前年より二四割の増となつています。

これは、公費負担制度の実施にともなう受診率の増加（三二・四割）によるもので、町民の健康保持の福祉施策に大きく貢献しているものと思われま

医療行政については、四月七日に現在の小沼所長が就任して以来順調な運営をおこなっており、地域住民の健康保持に努めています。が、前所長の辞職・現所長の新任までの二か月間の空白、人件費増加などにより、経費節減をはかったにもかかわらず、収益面においては大幅に悪化したため、一般会計より二千六百五十万円の繰入れを受けて、前年度未払金（八百四十万二千円）とあわせて債務の整理をおこないました。

一般会計

翌年度へ繰越 三千二百六十七万一千円



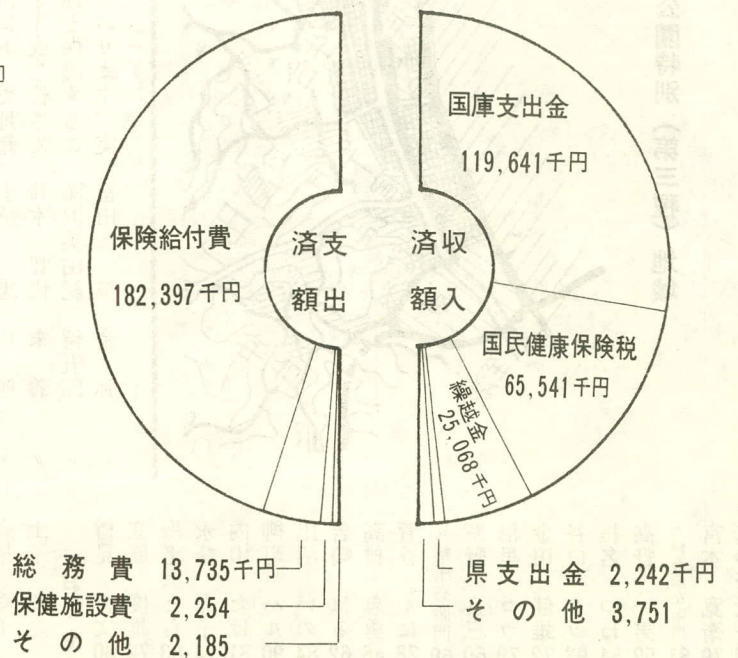
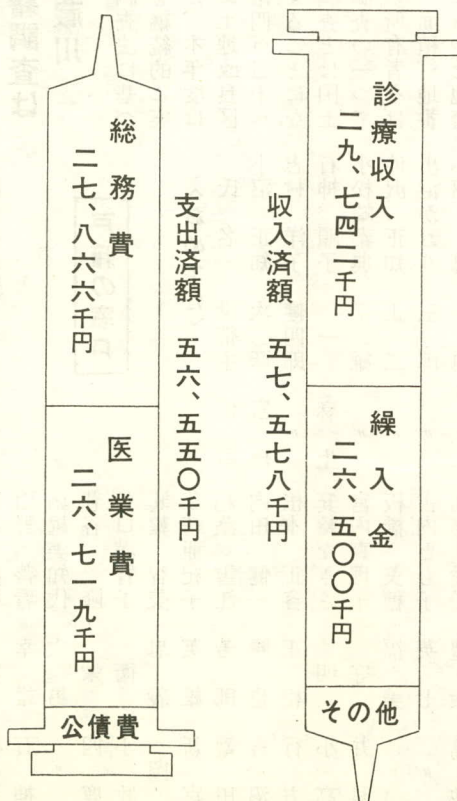
国民健康保険特別会計

〔診療施設勘定〕

〔事業勘定〕

歳入	
公平委員会負担金	一〇〇、〇〇〇円
繰越金	32,127円
諸収入	2,316円
歳出	一〇五、九六八円
公平委員会費	一〇五、九六八円

『麻生町外四カ町村公平委員会特別会計』



収入済額 2億1,624万3千円
 支出済額 2億 57万1千円
 翌年度へ繰越 1,567万2千円

翌年度へ繰越 28,475千円

生活安定緊急対策本部を設置

本部長に小沼町長

困ったことは電話やハガキで

最近の物資不足、特定物資の価格の急騰は町民の生活に大きな影響を与え、町としてもこれを放置することができない状況になったことから、麻生町生活安定緊急対策本部(企画観光課内②一〇二二)を設置し対処することになりました。

山啓総務課長、荒原進企画観光課長、栗又宏三経済課長、樽見義雄町民課長

全国いっせいに量目取締り

茨城県計量検定所では、消費物資の小売段階における計量の適正化をはかるため、年末から開始にかけ、とくに正月用の消費物資を中心として次の品目の量目検査を行ないました。

(1) 正味量表記商品
はるさめ、乾燥野菜、乾燥果実、スープ類、緑茶、菓子類、魚介類の加工品、シヤンプー、化粧水、歯みがき粉(チューブ入り)、トイレットペーパー

(2) 面前計量商品
鶏卵、鯨肉、サラダ、果実、食肉、魚介類の加工品、野菜、精米

あなたも節電にご協力を

あなただけの節電に協力してください。

税の相談はお気軽に

土地を売ったとき、家を建てたときの税金はどうなるか、贈与税の計算はどのようにするのかなど税金の問題についてこまかく知りたいかたは、次のように「税の相談日」などが設けてありますのでお気軽にご利用ください。

税の相談は自分の住所や名前を言わなくても自由に相談できます。

税務相談室
国税局における税金相談の窓口として、「税務相談室」(三三三三三三)が設けられており、税金に対する苦情や相談に応じていますので、ご遠慮なく相談してください。

成人式は七月
成人式は、七月に国立赤城青年の家でおこないます。成人記念誌と成人手帳は、区長さんを通して、一月十五日までに配布いたします。

49年度の地籍調査は青沼・蔵川
町では、国土地籍調査法に基づき地籍調査事業を継続的に実施しておりますが、本年度は大字青沼、蔵川(土地改良区を除く)の二部落四百二十ヘクタールを実施することになりました。地籍調査とは国土調査法に基づく調査の一つで、一筆ごとの土地の所有者をはじめ地目、境界、面積、地番等を調査し現況にあった地籍図及び地籍簿を作成し皆さん方の大切な土地を保護することを目的としております。実

戸籍の窓口
へおめでた
氏名 世帯主 住所
小沼 正知 次彦 富田
志村 洋子 健四郎 麻生
石神 順子 一雄 生
小松崎 幸二 雄 麻生
仲沢 正知 正二 雄 麻生
出沼 孝三 三郎 雄 麻生
小沼 忠三 巧典 雄 麻生
鈴木 智代 末義 雄 麻生
深沢 美由紀 留五郎 雄 麻生
富田 努 金 弥 雄 麻生

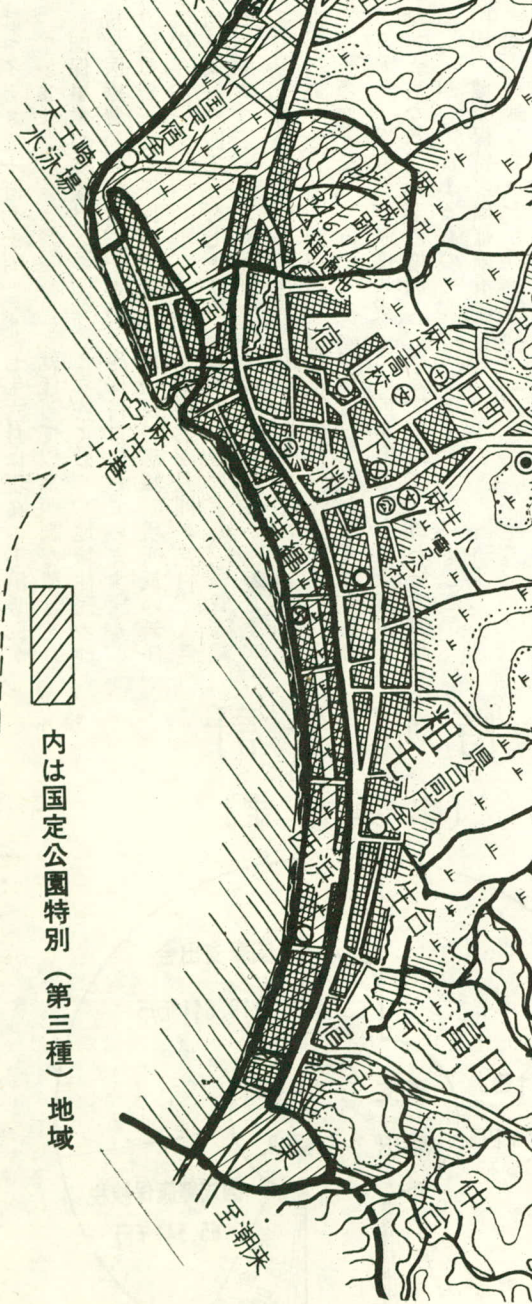
国定公園内(特別地域)

木を切ったり、地目変え
広告物
新築、増改築には
県知事の許可が必要

各地で、自然破壊が問題にされていますが、自然公園内については、これを法で規制

麻生地区の天王崎を中心とした新田から富田までの湖岸一帯(別図参照)は、水郷筑波国定公園特別地域(第三種)に指定されており、土地の地目を変えたり、木を切ったり、または広告物、建物を新築・増築・改築をなさろうとする方は、いままでの建築確認届けの前に県知事の許可が必要となります。

指定されている地域や許可申請のことで、くわしいことは企画観光課に問い合せてください。



内は国定公園特別(第三種)地域

樽見 喜文 80 正文 麻生
立原 俊雄 72 東洋男 麻生
海老沢 力子 74 利一郎 麻生
永峰 力子 74 利一郎 麻生
内山 たけ 81 勇 麻生
柳町 ハル 90 清 治 粗毛
出沼 いの 84 安 三 富田
吉崎 はる 62 清 根小屋
高村 忠勇 48 和 子 根小屋
菅谷 くみ 78 作 一 根小屋
箕輪 庄右衛門 69 十喜衛 根小屋
荒野 良三 60 と 白 岡
沼里 コウ 79 末 雄 白岡
金田 健雄 72 金 平 四 鹿
谷口 タツ 93 修 一 板 峰
椎名 つね 84 喜 英 五 町 田
高野 一男 59 圭 市 行
宮本 寛衛 79 ち 男 行
真砂野 元一 39 菊 江 方